

# SBT-A1Z

## Bluetooth Wireless Headset System

### USERS MANUAL



#### 目次






●安全にお使い頂くために	2
はじめに	3
1.セットアップ	
動作環境/パッケージ内容の確認	4
各部の名称	5
イヤーフックについて	6
充電について	7
内蔵電池について	8
2.基本設定と使用方法	
ヘッドセットの電源のON/OFF	9
ペアリングの手順	10
ペアリング設定後の使用方法	11
ヘッドセットの再接続	12
ヘッドセットのボリューム調整	13
ヘッドセットの基本操作(電話をかける,直前に発信した番号へのリダイヤル,電話に出る)	13
ヘッドセットの基本操作(電話を切る,ヘッドセットを携帯電話に接続できない時)	14
複数の携帯電話でのご使用について	14
3.ユーザーサポート	
基本操作一覧表	15
トラブルシューティング	16
製品仕様一覧/お問い合わせ	18

●安全にお使い頂くために...

ご使用前に下記の内容をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。ここに示した注意事項はお使いになる方や、他の方への危害・財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守り下さい。







⊘ 禁止

この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または、重傷を負う可能性が想定される」内容です。

-  ●万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電などの原因となります。必ず機器本体の電源スイッチを切り使用を中止して下さい。
-  ●雷がなりましたら、接続用ケーブルにはふれないで下さい。感電の原因となります。
-  ●分解、改造をしないで下さい。感電、火災、故障の原因となります。
-  ●この機器を付属の充電器以外の電源で使用した場合、火災、故障の原因となります。
-  ●濡れた手で本製品に触れないで下さい。故障・感電の原因となります。

⚠ 注意

この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

-  ●車で走行中の携帯電話のご使用は危険ですので、車を安全な場所に停めてご利用下さい。交通法規に従い安全運転を心掛けて下さい。
-  ●ヘッドセットは、適度な音量でご使用下さい。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがありますので、ご注意ください。
-  ●アダプターやヘッドセットの充電、操作などを行う場合は、必ずコネクタ部分を持ち、抜き差しを行って下さい。ケーブル部分を引っ張ると破損や故障の原因となります。
-  ●本製品は電波を使用しておりますので、湿信を受ける場合があります。
-  ●極端に暑い場所や寒い場所では、充電電池の性能が発揮されず使用可能時間の低下や使用ができなくなる原因となります。
-  ●表記の待受・通話時間等は静止状態の最大利用可能時間です。待受・通話時間等は電池の充電状態・気温・使用環境や機器の利用頻度により大きく変動します。発着信・スイッチ操作等の利用頻度が多い場合、使用できる時間は半分以下になる事があります。

●はじめに

この度は、SBT-A1Zをお買い求め頂き誠にありがとうございます。本製品はBluetooth無線技術を用いてBluetooth対応のほとんどの携帯電話でご使用になれます。本製品を正しくお使い頂き、その機能を十分活かして頂くために、この本マニュアルと携帯電話の説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。そのあと本マニュアルを大切に保管し、必要なときにお読み下さい。

●Bluetooth

対応バージョン Bluetooth ver2.1+EDR class2  
 対応プロファイル HSP 1.1:Headset Profile (ヘッドセットプロファイル)  
 HFP 1.5 :Hands-Free Profile (ハンズフリープロファイル)

全てのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、承認を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

●本マニュアルについてのご注意

- ・本書の著作権は、株式会社エアーージェイが所有しています。
- ・本書の内容の一部または全てを無断で複製転載する事は禁止されております。
- ・本書の内容につきまして、製品仕様や各種情報を予告なしに変更する場合があります。
- ・本書の内容について万全を期しておりますが、万一ご不明な点がありましたら弊社サポートセンターまたは販売店へご連絡下さい。
- ・本書により運用した結果の影響については、前項に関わらず責任を負いかねますので、ご了承下さい。

セットアップ

●動作環境

Bluetooth対応携帯電話

- ※携帯電話がBluetoothプロファイルHFPまたはHSPに対応している必要があります。
- ※すべてのBluetooth対応携帯電話での完全な動作を保証するものではありません。

●パッケージ内容の確認

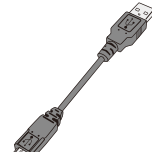
・下記の内容が各1つずつ梱包されております。



Bluetoothヘッドセット



予備イヤーフック



USB充電器



マニュアル(本書)

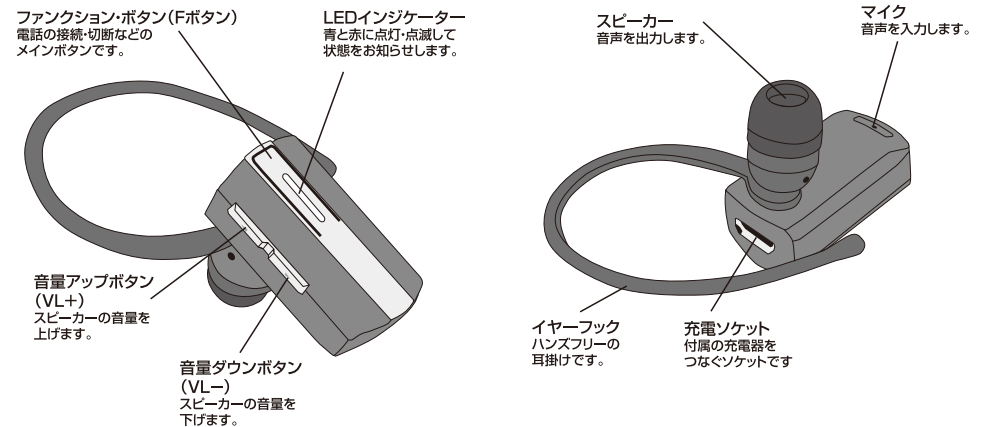
●本マニュアルにおける用語について

- ・ペアリング.....SBT-A1Zと携帯電話を、お互いに使用できる状態に認識をさせること。
- ・接続.....ペアリングが完了したSBT-A1Zと携帯電話が、通話など利用可能な状態であること。

セットアップ

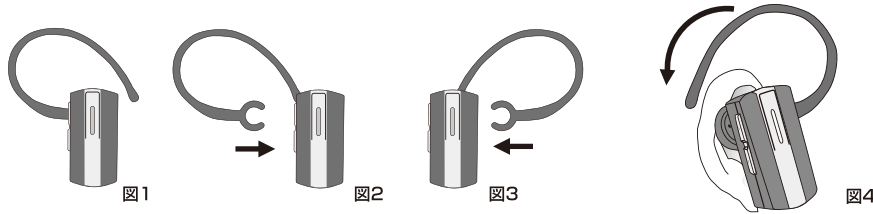
●各部の名称

SBT-A1Zの各部の名称について説明致します。



●イヤーフックについて

ヘッドセットは左耳用にセッティングされています。(図1)右耳でご使用になりたい場合は、イヤーフックを一度本体から引き抜き(図2)、向きを逆転させ取り付けます(図3)。お使いになる耳用にセットしましたら、イヤーフックを耳の端から滑らせる用に装着します(図4)



【注意】

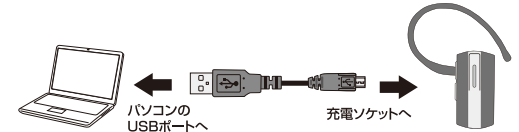
ヘッドセットのイヤーフックは雑に扱くと破損する恐れがあります。調整する際には、丁寧に扱って下さい。

●充電について

- ご使用頂く前に必ず充電を行って下さい。(ヘッドセットの一部には磁力があります。クレジットカードや磁気を有している製品は本製品から離して保管して下さい)
- 必ず付属の充電用USB充電器を使用して充電を行って下さい。他のものを使用すると故障の原因になります。
- 家庭用コンセントや車のシガーライターで充電を行いたい場合は、弊社製品「AKJ-SD1」「DKJ-UD」をご利用下さい(P21参照)その他のもので、充電を行い、何らかの不具合が発生した場合は保証対象外となります。
- 長時間ご使用にならなかった場合や、ヘッドセットの電池残量が全く無い状態で充電を行うと、LEDが点灯しないことがあります。その際は、しばらくその状態にて充電して下さい。

●USB充電器の使用について

USB充電器からヘッドセットを取り外す際には、必ずコネクタ一部分を持ち抜いて下さい。無理にコードを引っ張ると破損の原因になります。



■充電時間

ヘッドセットのフル充電時間は約2時間です。(但し、初回充電時のみ、赤LEDインジケータが消灯した後、続けて1時間30分充電して下さい)

■待受時間・通話時間

最大約70時間(待受)・最大約3時間(通話)(ご使用になる環境や携帯電話の機種により大きく異なる場合がございます。(電池残量がなくなりますとヘッドセットが「ビー」と音が鳴り、20秒間隔で赤く点滅します。その際は直ちに充電を行って下さい)  
※通話中に完全に電池残量がなくなると、通話も切れて本体イヤホンより約10秒のノイズ音が鳴り、本体電源が落ちます。

【注意】

・ヘッドセットの電源が入った状態で充電を行うと、ヘッドセットの電源は自動的に切れます。

●内蔵電池について

本製品は、充電可能な電池を内蔵しております。内蔵電池は約500回の充電が可能です。充電の際には、必ず付属の充電器をご使用下さい。

※内蔵電池は消耗品です。ご利用の状況によっては充電可能な回数が少なくなる場合があります。

【内蔵電池についての警告・ご注意】

- 付属の専用USB充電器以外の充電器を使用した場合には、保証対象外になります。また、危険ですのでおやめ下さい。付属以外の充電器のご利用により、万が一不具合等が発生しても、弊社は責任を負いかねます。
- ヘッドセット内部の充電電池は取り外しできません。絶対に、分解・改造しないで下さい。
- 充電が完了した本体を、充電器に接続したまま放置すると、内蔵電池の性能を低下させる恐れがあります。
- ヘッドセットを長期間ご使用にならないと、内蔵電池が完全に放電し、ご利用頂けなくなる場合がございます。長期間ご使用にならない場合は、約3ヶ月ごとに充電を行って下さい。

●ヘッドセットの電源のON/OFF

■電源をONにする場合

- ヘッドセットの電源をONにするにはファンクション・ボタン(Fボタン)を約2秒押しして下さい。イヤホンから音が鳴り、青LEDインジケータライトが早く回数点滅した後、約1秒間隔で点滅します。(待ち受け状態,図1)

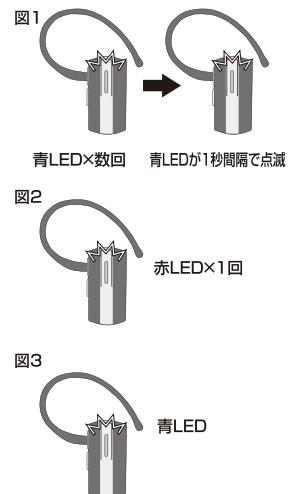
■電源をOFFにする場合

- ヘッドセットの電源をOFFにするにはFボタンを約4秒押しして下さい。イヤホンから音が鳴り、赤LEDインジケータライトが回数点滅して、電源がオフになります。(図2)

■通話中とオート電源OFF

- ヘッドセットは携帯電話に接続されて通話ができる状態になると、約8秒に1回の間隔で青LEDインジケータライトが点滅します。(ヘッドセットと携帯電話の接続が20分間されなかった場合、自動的に電源はOFFになります)(図3)

注意:「接続」とは、「ヘッドセットと携帯電話機が利用可能状態であること」です。



●ペアリングの手順

- 1.本製品の電源が必ず入っていない状態から以下の設定を始めます。
- 2.Fボタンを約3秒押します。(押し始めて約2秒時に青LEDインジケータが点灯しますが、絶対に指を離さず、約3秒押し続け下さい)
- 3.約3秒押し続けると、LEDインジケータが赤・青色の点滅状態になります。
- 4.次にお手持ちの携帯電話のBluetooth機能を有効、またはONにして下さい。
- 5.携帯電話が新規機器登録等で本製品を検出(サーチ)します。
- 6.本製品が検出(サーチ)されると、携帯電話画面のBluetooth機器の中に「SBT-A1Z」が表示されますので、選択します。
- 7.選択後、携帯電話の画面上でパスコード(認識コード)が要求されますので、数字の0を4回(0000)入力して下さい。
- 8.ペアリングが成功すると、SBT-A1ZのLEDインジケータが赤・青色の交互点滅状態から青色LEDの点滅になります。
- 9.接続サービスを選択します。「ハンズフリー」、「HSP」、「HFP」のいずれかを選択して下さい。  
☆ソフトバンク機種は選択の必要はありません。
- 10.これでペアリング設定は終了です。以降使用可能となります。

- ※電源が入っていたら、一度Fボタンを約4秒押し続けて(LEDインジケータが赤色点滅)電源を切ります。
- ※指を離してしまったり、LEDインジケータが赤・青色の交互点滅にならなければ、手順1.に戻り、やり直して下さい。
- ※LEDインジケータが赤・青色の交互点滅状態がペアリング待機状態です。
- ※手順4.5.は携帯電話の取扱説明書をご覧の上、行って下さい。
- ※他に「パスキー」「PINコード」と表記される場合もあります。
- ※パスコードを要求しない携帯機種もあります。
- ※青色LEDは約8秒間隔で点滅します。
- ※基本的にスマートフォンやiPhoneは接続サービスの選択がありませんが、一部のスマートフォン等で「SBT-A1Z」が非接続表示されていたら、選択します。
- ☆ドコモのPシリーズは「ヘッドセット」を選択すると、リダイヤル機能が使用できません。リダイヤル機能を使用する場合は、「ハンズフリー」を選択して下さい。

- ※携帯電話の機種により表示される語句が異なる場合があります。例)Bluetooth/パスコード、認証コード等
- ※携帯電話の機種によっては上記の手順とは異なる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご参照下さい。
- ※ペアリング待機状態で5分以上放置していると、自動的に本製品の電源がOFFになります。その際には、一度電源をOFFにして最初からやりなおして下さい。

●ペアリング設定後の使用方法

- ◆電源を入れる  
Fボタンを約2秒押し続けて下さい。LEDインジケータが青色に点滅し、使用を開始できます。ペアリング設定後は本製品の電源を入れますと、携帯電話と自動接続して、すぐに使用可能になります。
- ◆自動オフ機能  
携帯電話と本製品が20分間信号のやり取りがないと、自動で本製品の電源が切れます。
- 例1.携帯電話と本製品が10m以上離れて20分間経過時。  
例2.携帯電話と本製品の接続が切れた状態で20分間経過時。
- ◆電池残量が少ない時  
音楽再生中や通話中にイヤホンより「プップ、プップ」と4回音がなり、LEDインジケータが赤色に発光します。
- ◆電源を切る  
Fボタンを約4秒押し続けます。LEDインジケータが赤色に数回点滅したら、指を離し押すのをやめて下さい。これで電源が切れます。

- ※イヤホンから「プー」と音がします。
- ※本製品のLEDインジケータが青色点滅しているのに使用できない場合は、携帯電話のBluetooth機能がOFFや無効になっている可能性がありますので、Bluetooth機能をONまたは有効にして下さい。
- ※本製品を使っている通話が25分間なくても、10m以内でBluetooth信号のやりとりができる場合は、電源はOFFになりません。
- ※なるべく早く充電して下さい。
- ※イヤホンからは「プー」と音がします。これは電源が切れた音です。

※一度ペアリング済みの携帯電話のBluetooth機能をオフにした場合は再度接続して下さい。また、その際に接続したい携帯電話の他にペアリング済みの携帯電話が約10m以内にありと、ペアリングができません。その場合は他のペアリング済み携帯電話のBluetooth機能をオフにして下さい。

●ヘッドセットのBluetooth対応携帯電話からの切断  
携帯電話やヘッドセットを他のBluetooth対応機器に接続したい場合、ヘッドセットの電源をOFFにするか携帯電話のBluetooth機能をOFFにして下さい。※その際に登録したヘッドセットのデータを削除する必要はありません。

●ヘッドセットの再接続

ヘッドセットと携帯電話の状態(ペアリング済)	再接続の方法
ヘッドセットの電源はOFFで、携帯電話のBluetooth機能がONになっている場合。	ヘッドセットの電源をONにして下さい。自動的に再接続されます。
ヘッドセットの電源はONで、携帯電話の電源がOFFになっている場合。	携帯電話のBluetooth機能から接続すれば再接続します。
ヘッドセットの電源はONで、携帯電話のBluetooth機能はOFFになっている場合。 携帯電話とヘッドセットの電源は入っているのに接続できない場合。	携帯電話のBluetooth機能をONにして、ヘッドセットのFボタンを押すと、再接続されます。

●ヘッドセットのボリュームの調整

ボリュームを大きくしたい場合はVL+ボタンを、小さくしたい場合はVL-ボタンを押して下さい。(図1)  
最大ボリュームと最小ボリューム時には、「ピッ」という音でお知らせします。

●ヘッドセットの基本操作

■電話をかける

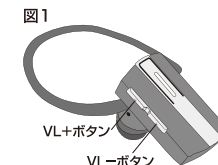
- 1.携帯電話本体を操作して電話をかける。
  - 2.相手が出る。(この時点ではヘッドセットとつながっておりません。携帯電話同士での通話状態)
  - 3.音声をヘッドセットに切り替える。(機種によっては自動で切り替わる場合もあります)
- ※SBT-A1Zを操作して、相手に直接電話をかけることは出来ません。お手持ちの携帯電話のマニュアルに従って、携帯電話本体で切替操作を行って下さい。

■直前に発信した番号へのリダイヤル

直前に発信した番号にリダイヤルしたい場合には、ヘッドセットのFボタンを2度(2回連続)押すと発信されます。  
※こちらの機能は携帯電話の機種に依存するものです。すべての携帯電話で必ず使用できる機能ではありませんのでご了承下さい。  
※リダイヤルした際に、2回連続で相手が出なかった場合は、次にリダイヤルはできません。(携帯電話の機種により何度でも可能なものもあります)

■電話に出る

Fボタンを押すと、ヘッドセットで通話ができます。



■電話を切る

Fボタンを押すか、ご使用の携帯電話の通話終了ボタンを押して下さい。

■ヘッドセットが携帯電話に接続できない時

- ヘッドセットを充電し、ペアリングを確実に実行して携帯電話に接続して下さい。
- 携帯電話のBluetooth機能を確実にONに設定して下さい。
- 他のBluetooth機能搭載の機器がある場合、ヘッドセットが携帯電話から約10m(約30フィート)以上離れていないか、また、壁や影響を受けそうな電子機器がないか確認して下さい。

【注意】

- 長期間ヘッドセットを使用せずに充電をしないと、内蔵電池が使用不能になる場合がありますので、ご注意ください。
- ヘッドセットと携帯電話の有効距離は約10mです(周囲環境により異なります)有効距離以上に離れた場合は、接続が切断されますが、10分以内に有効距離内に戻れば、自動的に携帯電話に再接続されます。

■複数の携帯電話でのご使用について

本製品は8台の携帯電話とのペアリングが可能です。ただし、同時に接続できるのは1台のみです。複数の携帯電話で使用したいときは、接続の切替が必要です。(切替方法は、P.11参照)

●基本操作一覧表

操作内容	操作方法	ヘッドセットの反応
電源ON	Fボタンを約2秒押す	ヘッドセットのスピーカーから音が鳴り、青LEDインジケータライトが数回点滅した後、約8秒間隔で点滅。
電源OFF	Fボタンを約4秒押す	ヘッドセットのスピーカーから音が鳴り、赤LEDインジケータライトが1回点滅して電源が切れます。
ペアリング	Fボタンを3秒以上押す	赤・青LEDインジケータライトが交互点滅状態になります。
電話に出る	Fボタンを押す	ヘッドセットのスピーカーから音が鳴り、通話中は8秒ごとに2回点滅。
ボリュームを上げる	VL+ボタンを押す	最大レベル時にヘッドセットのスピーカーから「ピッ」と音が鳴ります。
ボリュームを下げる	VL-ボタンを押す	最小レベル時にヘッドセットのスピーカーから「ピッ」と音が鳴ります。
通話を終了	Fボタンを押す	ヘッドセットのスピーカーから「ブブッ」音が鳴り、電話が切れます。
直前にかけた番号へのリダイヤル発信	Fボタンを押す	ヘッドセットのスピーカーから「ピッ」と音が鳴り、リダイヤルされます。

●トラブルシューティング

ヘッドセットのご使用に際しての問題について以下の点をご参照下さい。

■ペアリングができない。

- お使いの携帯電話はBluetooth対応機種ですか?携帯電話の取扱説明書をご覧ください、ご利用の携帯電話会社にお問い合わせ頂き、お確かめ下さい。
- 他のBluetooth機器が近くにありませんか?(ゲーム機・パソコンなど)近くにそれらのものがある場合は、他のBluetooth機器の電源を切ってから、再度お試しください。
- SBT-A1Zの電池残量は充分ですか?
- ペアリングの対象は携帯電話ですか?SBT-A1Zは携帯電話での通話専用のイヤホンマイクです。パソコンやゲーム機でのご使用は想定しておりません。したがって、サポート対象外となります。

■SBT-A1Z使用者の声が、通話している相手に聞こえない。

- マイクは単一指向性のため、向きを口元に合わせ、少し大きめの声で会話して下さい。
- 通話している相手の携帯電話の受話量を上げて下さい。
- 電波を利用しているため、電波の状況によっては音声に影響が出ることもあります。

■受話音量が小さい(相手の声が小さい)

- SBT-A1Zのボリュームを上げて下さい。(操作方法はP.12をご参照下さい)
- 携帯電話本体で受話音量を大きくして下さい。尚、SBT-A1Z使用中は携帯電話本体での受話音量の調節ができない機種もあります。(携帯電話本体の操作については、携帯電話の取扱説明書をご参照下さい)

■ヘッドセットのスピーカーから着信音が聞こえない。

- 携帯電話の機種によっては、携帯電話本体での設定が必要なものもあります。

■音楽やワンセグの音が聴けません。

- SBT-A1Zは、携帯電話での通話専用のイヤホンマイクです。音楽やワンセグについては対応しておりません。

■これまで使えていたのに、使えなくなりました。(一部の機能が使えなくなった場合も含む)

- SBT-A1Zの電池残量は大丈夫ですか?
- 携帯電話との接続有効範囲内(約10m以内)でSBT-A1Zの電源を入れなおして下さい。
- 携帯電話からの接続を再度行って下さい。
- 再度ペアリングをやり直して下さい。

■使用中にSBT-A1Zからノイズが発生したり、音声に乱れが入ります。

- 電波を使用しているため、ご利用の環境によってはノイズが入ったり音声が乱れる場合があります。
- お近くで無線LANや電子レンジを使用していませんか?これらの機器等は、電波の干渉が発生する場合があります。これらの電源を切る、もしくは別の場所にてご利用下さい。

■パソコンからのみの充電でしょうか?

- 家庭用コンセントや車のシガーライターで充電を行いたい場合は、弊社製品「AKJ-SD1」「DKJ-UD」をご利用下さい(P21参照)その他のもので、充電を行い、何らかの不具合が発生した場合は保証対象外となります。

■Skypeで使用できない

- 本製品は携帯電話用イヤホンマイクですので、携帯電話・スマートフォン以外の製品には対応しておりません。従ってサポート対象外となりますので、ご了承下さい。

### ●製品仕様一覧

通信方式 Bluetooth V2.1+EDR class2

対応プロファイル HSP 1.1 ,HFP 1.5

最大連続通話時間：約3時間

最大待受け時間：約70時間

充電時間：約2時間

通信可能距離：約10m以内

本体サイズ：L28mm x W14mm x H10mm

重量：約6g

接続方式：1対1

充電方法：USBケーブル

バッテリー：充電式Li-polymer バッテリー 3.7V(バッテリー交換不可)

動作温度：-10~+45℃

使用周波数：2.4GHz-2.4835GHz ISM バンド

販売元

株式会社エアーージェイ

製品に関するお問い合わせは

株式会社エアーージェイ

〒186-0003

東京都国立市富士見台2-24-8

エアーージェイビル

## 便利なマルチポイント(2台同時待受)の使い方と設定方法

### ■特徴(使用方法参考例)

- iPhoneとドコモケータイなど2台持ちのユーザーに最適です!
- iPhoneとケータイ端末など2台どちらも待受通話が可能で、先にかかってきた端末と通話(会話)が楽しめます。



### マルチポイント(2台同時待受)設定方法

#### ■2台同時にBluetooth使用する場合

- 1.まず1台目の携帯電話のペアリングを行います。(それぞれの設定方法はユーザーズマニュアルのP.10 ペアリングの手順をご参照下さい)
  - 2.1台目のペアリングに成功した後、携帯電話のBluetoothをOFFにし、本製品の電源をOFFにして下さい。
  - 3.次に2台目の携帯電話のペアリングを行います。
  - 4.2台目の携帯電話がペアリングに成功した後、一度ヘッドセットの電源を切ります。
  - 5.2台の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源を入れると2台の携帯電話に同時に接続します。
- ※上記の操作は携帯電話のBluetooth機能の互換性により異なる場合があります。

#### ■ヘッドセットのBluetooth対応携帯電話からの切断

ペアリングしたヘッドセットを携帯電話から切断したい場合、ヘッドセットの電源をOFFにするか携帯電話のBluetooth機能をOFFして下さい。

#### ■ヘッドセットが携帯電話に接続できない時

- ヘッドセットを充電し、再度ペアリングを確実に実行して携帯電話に接続して下さい。
- 携帯電話のBluetooth機能を確実にONに設定して下さい。
- 他のBluetooth機能搭載の機器がある場合、ヘッドセットが携帯電話から約10m(約30フィート)以上離れていないか、また、壁や影響を受けそうな電子機器がないか確認して下さい。